研究協力者募集のお知らせ

**『研究課題名　在留ラテンアメリカ人に対するワークショップを通したメンタルヘルスの不調の予防に関する検討』**

東邦大学医学部精神神経医学講座では、研究に協力してくださるボランティアを募集しています。

**【研究の背景および目的】**

近年、移民や難民など、自分が生まれた国以外で生活する人は増加の一途を辿ります。外国での生活は大きなストレスを感じる原因になる一方で、こころの不調を抱える10代や20代の外国人が適切に医療機関を受診できていないのではないかという問題や、日本に暮らす若いブラジル人の精神的健康度が低い可能性が示唆されてきました。

そこで、東邦大学医学部精神神経医学講座では、日本で暮らす若年のラテンアメリカ人の方を対象に、アイデンティティ形成を援助するグループワークショップを実施し、メンタルヘルスの健康を維持するサポートを行うとともに、精神障害の予防や早期発見に活用することを目的として本研究を計画しました。この研究で得られる成果は、外国人とともに暮らす社会を構築する取り組みに活用することにつながります。

また、研究への参加を拒否したり、途中で撤回されても、ワークショップへの参加を継続することも可能です。皆様のご協力をお願いいたします。

**【研究方法】**

この研究は、東邦大学医学部倫理委員会の承認を得て実施するものです。

ワークショップを通して精神的健康度やアイデンティティを測定します。

所要時間は、約2時間を予定しています。

**【募集対象および人数】**

中学1年生以上から22歳の方で、本研究への研究協力に同意して頂ける方　約30名前後

**【実施場所】**

一般社団法人家庭教育研究センターFACE

〒510-0201　三重県鈴鹿市稲生町9135-33

**【連絡先および担当者】**

ご応募いただいた方には個別に面接を行い、試験項目や実施期間などについて詳しくご説明いたします。本研究にご協力くださる方やご質問のある方は、下記連絡先までご連絡ください。

　　　　　　　　　　　　　東邦大学医学部社会実装精神医学講座

職位・氏名　　教授・根本隆洋

電話　03-3762-4151